

1年生を迎える会 ～一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校～



5月2日(木)1年生を迎える会を行いました。限られた時間の中で、1年生が喜んでくれる企画を6年生がたくさん考えてくれました。司会進行も堂々としていて上手でした。5年生は、メッセージ入りのメダルを作り、4年生は、ていねいな文字で1年生が早く校歌を覚えてくれるようにと歌詞カードを作り、2・3年生は、いろいろな活動を盛り上げてくれ、歓迎ムードに包まれました。

「言うこと一緒、やること一緒」というゲームや縦割り班でのクイズラリー等内容盛りだくさんの楽しい時間となりました。最後に1年生に「楽しかったですか?」とたずねると、元気な声で「は～い」と答えてくれました。6年生のおかげで、大成功でした。

コミュニティ・スクールとして発進! ～温かな見守りの中で子どもたちは～

三玉小校区には、「地域の子は地域で育てる」という素晴らしい文化があります。一方で、社会生活の変化や生活様式の多様化、少子化などの現状等を踏まえると、学校・保護者・地域・行政、そして子どもたちの五者が一体となって、同じ目標をもち同じ方向を向いて育ちを実現していくことが重要になってきます。このようなことから、三玉小では、コミュニティ・スクール(学校運営協議会が設置された学校)を今年から導入しました。そして、「地域とともにある学校」づくりをめざしていきたくて考えています。14名の方々に学校運営協議員になっていただきました。地域・学識・保護者のそれぞれの立場からご意見をいただきながら、学校経営を行い、よりよい三玉小にしていきたいと思います。第1回目の協議会では、子どもたちの挨拶の様子をほめていただきました。先生方や子どもたちにも伝えました。



校長のひとりごと

行政や地域の皆様方にたくさんご来校いただき、教育活動が充実しております。今後も子どもたちの学びにご支援とご協力をよろしくお願いいたします。次号お楽しみに。

ゴールデンウィーク中に子どもたちの活躍の様子が伝わってきました。大牟田で5/5-6に開催された「大蛇山カップ」という大会に山鹿バスケットクラブが出場しました。九州各県から32チーム参加し、その中で3位に入賞しています!

6年生の淵上由絢さん、村上絵恋さん、村上華恋さんの3名が出場し、大活躍でした。明るく、校長室で3人を褒めました。

お互いにそれぞれのよかったところを伝え合い、拍手をしていました。おめでとう!

子どもたちの活躍をぜひ、担任の先生を通じてでもお知らせいただきますと嬉しいです。

